

# 川崎の社会福祉

あなたの「やってみたい!」を応援する広報誌



No.611

2026.1  
WINTER

For a Smile



川崎市社協キャラクター  
ななふく

## つながりが心をあたたかくする

特集

地域で生きる。一緒に生きる。  
寄り添い、支え、つなぐ地域の担い手たち



川崎市社会福祉協議会 (通称:川崎市社協)

LINE  
おともだち  
募集中!



# 今年会長って こんな人

**出身 福島県**  
故郷は田畑が広がるのどかな田舎町。4姉妹の3番目として、歳の離れた姉たちに可愛がられて育ちました。うちの実家はみんな“お人好し”として有名で(笑)、ご近所付き合いも盛んでしたね。

## 私の宝物

### 家族

家族の存在が私の原動力です。特に夫は保護司を務めていたこともあって、地域活動に理解が深く、頼りになる相談相手。いつもふたりで晩酌しながらおしゃべりしています。



川崎市社協 新会長 今富子

## 趣味

### スポーツ、旅行

スポーツは見るのもやるのも大好き。長年、ママさんバレーのチームでプレイしていました。夫婦で旅行もよく行きます。温泉めぐりやキャンプなど、行きたいところがまだまだたくさん!



## 自身の性格をひとりで!

### お人好しでおっちょこちょい

私は忘れっぽいし、とにかく“うっかり”が多くて。しかも話すのはヘタだし、文章を書くのも嫌い(苦笑)。そもそも会長職なんて恐い多いのですが、周りの人たちが「私を支えてやらなきゃ」とあれこれ世話を焼いてくれるおかげでなんとかやれています。心から感謝ですね。

## 昨年、川崎市社協会長に就任した今富子氏。民生委員児童委員として長年培った“地域力”を武器に「福祉のまち・川崎」を実現するため日々奮闘する今会長へインタビューしました。

## まちの福祉を見つめ続けた40年

子育て中から、PTAや少年補導員として積極的に地域活動に取り組んでいたんです。民生委員になったのは50代の頃。義母が認知症で施設入所したのをきっかけに、身内の介護をプロへお任せした分、私は同じまちに住む高齢者のお手伝いができればと思い委員を引き受けました。

昨年11月に退任するまで20年間活動し、最後には市民生委員児童委員協議会の会長まで務めさせていただきましたが、いちばん心に残っているのは日常と地続きにある「日々の見守り」。ひとり暮らしのおばあちゃんの姿が見えないとご近所さんから

連絡を受け、警察と一緒に家まで見に行ったり、介護虐待が心配な親子を何年も見守ったこともあります。

地域活動って地味だし、正直大変だなあと思う時も多いですよ。でも私ね、人の「良いところ探し」をすることを心掛けているんです。どんな相手でも、言葉を交わすとその人の良いところが必ずあります。そうすると少しくらい大変な思いをしてもこの人のために頑張ろうって思える。不思議なものですよ。

## 2026年、寄り添う社協

昨年6月に市社協の会長職を拝命し、ただただ無我夢中で走り抜けた半年間でした。2026年は腰を据えて地域課題に取り組んでいきます。まずはいろんな人と話したいですね。地域でさまざまな取り組みをされている方々はもちろん、社協職員とも語り合い、想いを聴き



たいです。

新たに開校した小学校のPTA副会長をしていた頃、運営に悩んでいた私に、当時の校長先生が「今さんの思うようにやってごらん。責任は私が取るから」と背中を押してくれたことがあります。

今は私自身が校長先生と同じ立場だなと。地域のことを考え、地域のために働く社協職員が安心してさまざまな取り組みにチャレンジできるよう、私が後ろでどっしり構えていなければいけないと思っています。

社協とは、まちの“福祉”を担う団体。その使命を決して忘れることなく、誰もが暮らしやすいまちづくりに向けて尽力していきます。

## 市民・団体による地域福祉活動を表彰

令和7年10月29日(水)第61回川崎市社会福祉大会にて、社会福祉功労者表彰が行われました。長年にわたり、市内で地域活動に貢献された99名・16団体の皆様、ご受賞おめでとうございます! 記念公演にはステージ4のがんから復帰しフリーアナウンサーとして活躍する笠井信輔氏が来場し、闘病生活で得た気づきについて語ってくれました。



## 川崎市社会福祉功労者 市長表彰 59名・3団体 (順不同、敬称略)

社会福祉関係者で社会福祉事業に特に功労のあった方が対象です。(民生委員児童委員10年以上、社会福祉施設長、社会福祉団体役員、保育士・介護職員生活指導員などのキャリアが15年以上、ボランティア貢献者など)



- |                |         |        |        |
|----------------|---------|--------|--------|
| 溝口 英昭          | 伊東 敬祐   | 中村 公紀  | 森住 直幸  |
| 荒金 嘉昭          | 宮浦 健太   | 味村 聖美  | 松田 百合子 |
| 宇野 和江          | 大益 慶太   | 豊田 幸代  | 天川 良美  |
| 兼尾 空見子         | 佐藤 理恵   | 阿部 梨絵  | 内山 紀雄  |
| 清水 房子          | 大塚 美紗   | 竹林 洋美  | 高橋 ゆかり |
| 平井 麻美          | 大澤 舞子   | 真鍋 昌義  | 高橋 遼   |
| 加藤 主力          | 今城 千恵子  | 吉瀬 幸子  | 宇野 美津子 |
| 早坂 準           | 久保島 みゆき | 染谷 拓   | 内田 覚   |
| 門間 哲平          | 加藤 圭    | 滝沢 侑也  | 矢部 弘幸  |
| 木下 明美          | 渡辺 清    | 立石 良介  | 他 13名  |
| 大原 雅世          | 和田 潤    | 田邊 夕里  |        |
| 山元 亜矢乃         | 齋藤 晶広   | 岸田 友彰  |        |
| 傾聴ボランティア「やすらぎ」 |         | 大竹 秀明  |        |
| 多摩川の里ガーデニングクラブ |         | きずなカフェ |        |

## 川崎市社会福祉協議会 会長表彰 35名・5団体 (順不同、敬称略)

地区社会福祉協議会の活動に積極的に参加協力し、多年にわたり社会福祉事業に貢献した、功績顕著な方、ボランティア活動等で貢献した個人・団体、継続的に寄付活動をした個人・団体が対象です。



- |        |                   |         |            |
|--------|-------------------|---------|------------|
| 石渡 美雪  | 竹井 斎              | 白武 初江   | ほがらか会      |
| 星野 美智代 | 稲葉 姫実子            | 安藤 雅教   | RUNTOMOあさお |
| 田口 富士夫 | 青木 初枝             | 竹野内 千代子 | 澤田 ふき子     |
| 岡 かおる  | 川邊 裕子             | 小嶋 聡    | 青木 美代子     |
| 小沼 澄江  | 竹内 敬二             | 宮越 欽生   | 松崎 あき子     |
| 軍司 武夫  | 佐藤 紀美江            | 原島 護    | 吉村 純子      |
| 桑畑 英明  | 中島 和夫             | 一柳 宗義   | ベンリーたま     |
| 富岡 隆   | 押川 隆雄             | 本木 京子   | 他1団体       |
| 鶴岡 洋久  | 石井 一慶             | 米山 多津夫  |            |
| 青木 ゆみ子 | 富澤 雄史             | 豊田 智子   |            |
| 塩 秀桜   | ボランティアサークルケイコスクラブ |         |            |

## 川崎市社会福祉協議会 会長感謝 5名・8団体 (順不同、敬称略)

社会福祉事業に多額の金品を寄付し、事業進展に寄与された個人・団体が対象です。



- |                    |               |       |
|--------------------|---------------|-------|
| 株式会社ソフト市川和夫        | 一般社団法人 川崎市弘済会 | 山岸 雅樹 |
| セレス川崎農業協同組合        | 株式会社サンコウ電子研究所 | 伊藤 大義 |
| グリーンフーズあつみ         | 川崎国際生田緑地ゴルフ場  | 福岡 直子 |
| 生活協同組合ユーコープかながわ県本部 | 大本山川崎大師平間寺    | 他1名   |



活動を  
長続きさせる秘密は  
「ゆるさ」です!



子ども食堂  
木月子どもキッチン 代表 時田 正枝さん

**MEMO** 元住吉の人気カフェ「木月キッチン」が、子ども食堂・木月子どもキッチンスタートしたのは2017年。以来、継続的に子ども食堂を実施するとともに、現在はシェアキッチン事業やシェア本棚を展開するなど、地域の人々が集う場所として愛されています。

子ども食堂 木月子どもキッチン  
毎月第2月曜(お弁当の提供)  
毎月最終月曜(ひとり親ごはん会)  
中原区木月1-34-13 コーポビュアライフ1F



People's Story

# 地域で生きる。 一緒に生きる。

寄り添い、支え、つなぐ  
地域の担い手たち

自分の住むまちを良くしているのは、実はすぐそばにいる人たち。  
子ども食堂で安心を届ける人、保護司として人生の再スタートに伴走する人——。  
“寄り添い、支え、つなぐ”活動の先にある、人々のあたたかさを感じてみました。



保護司の魅力は  
仲間と学び・支え合い、  
達成感と出会えること

川崎市  
保護司会 会長 壁 宣昭さん

**MEMO** 保護司は、犯罪や非行をした人の立ち直りを地域で支える民間ボランティアです。法務省職員である保護観察官と協働して、生活環境調整、面接を通じた助言や指導などを行い、犯罪や非行をした人が社会復帰できるよう働きかけを行っています。



法務省ホームページ  
保護司について  
詳しく知りたい方はこちら



## 原点は、故郷への愛と旅先の記憶

【木月子どもキッチン】は、生まれ育った地域のために役に立ちたいという思いで、カフェ経営のかたわら始めた取り組みです。子どもや子育て中の親を支える“子ども食堂”という活動を選んだのは、若い頃に海外を旅して目にした貧困の光景が原点になっています。

運営も、今では10名以上がボランティア登録しており、調理や接客などそれぞれの得意分野を活かして動いてくれています。



メニューは「体にやさしい」がコンセプト

「研修」の一環として職員をボランティア派遣する地元企業も

## 周囲の人たちに支えられ

立ち上げ当時は子ども食堂自体の認知度が低く、子どもたちを集めるのもひと苦労でした。「100円の弁当なんて怪しい！」って言われたことも。でも徐々に地域の皆さんから信用されはじめ、現在はお弁当100食、ひとり親ごはん会では50食を用意しています。

食材は個人からの寄付はもちろん、近隣のお店が惣菜やお菓子を提供くださったり。当初は3人ではじめた

## 気負わず寄り添う、私たちのスタンス

活動で多くの親子に会いますが、「本当に困っている人」は外からは見えにくいもの。けれど私はいつも「話したい時は聴くよ」と一歩引いた姿勢で、ボランティアさんにも「できることを無理なく」と伝えています。義務や押し付けになると誰にとっても負担になりますし、みんなが自然体でいることこそ、良い関係づくり

の土台になると思います。

## 誰かと誰かの「つながり」を広げるために

子ども食堂に限らず、地域活動を継続するのはとても難しいこと。私がここまで続けてこられたのは、いろんな人の助けがあってこそです。最近「自分も地域で何かしたい」と、私の元に相談に来られる方が増えました。これまで支えられる側だった分、少しでも恩返しできるように、そしてもっと「人とのつながり」による助け合いが広がるよう尽力したいと思っています。



参加世帯とはLINEでつながり、次回イベントや他の支援団体の情報を共有

## 仲間とともにサポートする更生の道

祖父が保護司として長年活動していた縁で、私も保護司になったのは50歳の頃。今年で26年目になるので頼られることも多いです。現在は市の保護司会の会長も務めており、市内287名の仲間とともに犯罪や非行をした人を支援しています。

## 苦勞の先にある“報われる瞬間”

保護司の仕事は……やっぱり大変ですよ。再犯率の高さは悩みの種ですし、面談の約束をしてもその日に連絡なく来ない、なんてこともあります。「約束を守る」など基本的な社会ルールについて丁寧に説明しないとダメです。

とはいえ、こちらが一方的に押し付けるのではなく、相手の話を聞きながら進めることが大事なんです。生育環境が複雑だったり精神障害を持って

いるケースも多いため、彼らの生きづらさに寄り添い、共感することが保護司の役割だと思っています。そうやって一歩ずつ関係性を築いた人から「就職が決まった」「結婚した」なんて連絡が入ると、ああ報われたなあ嬉しさがいっぱいになりますね。



保護司一人あたりの担当件数は約1.4件

## 誰かの再出発を受け入れるまちを目指して

保護司会として取り組んでいるのは、地域の人たちに「知ってもらう」ことです。お祭りに出店したり小学校で作文・絵画コンクールを開催したり、さまざまな団体や機関と協働しながら活動の啓発を行っています。

自分たちの住むまちには保護司という役割を担う我々がいること。そして、一度は道を踏み外したかもしれないけれど、立ち直ろうと努力している人たちがいること。彼らを“罪を犯した人”という色眼鏡で見ることなく、一人の人間として受け入れる寛容な地域づくりを目指していきたいです。



刑務所や少年院を訪問する勉強会を開催



あさお区民まつりに子どもたちと更生保護キャラクターの缶バッジづくり

## こんなこともやってます!

**はらぺこ宅急便**  
木月キッチンでは、児童養護施設出身者や親を頼れない若者のための食品支援活動を行っています。



寄付のお願い



## 子ども食堂が気になるあなたにオススメ!



**BOOK** 子どもの居場所活動紹介ガイドブック  
市内の子ども食堂や学習支援団体を紹介した一冊です。

発行:市社協  
ボランティア活動  
振興センター



詳しくはこちら

**WEB** 全国子ども食堂支援センター・むすびえ  
全国の子ども食堂を検索できるポータルサイト。寄付受付や補助金情報も。



詳しくはこちら  
画像:むすびえ  
ホームページより



## 保護司の活動をもっと知ろう!



**社会を明るくする運動**  
罪を償って立ち直ろうと努力する人たちについて理解を深め、犯罪や非行のない明るい地域社会をみんなで目指す全国的な運動です。



詳しくはこちら

**川崎市第2期再犯防止推進計画**  
犯罪をした人等に限らず、全ての地域住民が、孤立することなく、誰もが安心して暮らし続けることができる地域の実現につなげることを目的とした計画。



詳しくはこちら

## STUDY 福祉の世界ではたらきたい!

**受講料 無料** セカンドキャリア応援研修  
**これで安心! はじめての介護入門研修**

介護未経験、無資格の方、介護職に就職希望の方必見!  
介護について基礎から学べます。接遇マナーから口腔ケア、レクリエーション、移動・移乗技術など、実践に役立つ基礎知識・基本技術の研修です。無資格で就労するには必須となる「認知症介護基礎研修」込み。

- 日時: 2026年4月16日(木)~5月26日(火) (うち7日間) 9:00~16:00 ※最終日のみ9:00~16:30
- 対象: 市内在住で、介護職へ就職・復職・転職を希望する方 市内介護福祉施設等に就職したての方
- 会場: 総合研修センター(川崎駅徒歩15分)
- 定員: 18名(※先着順)
- 問合せ: 総合研修センター TEL044-223-6509 (火~土 8:30~17:00)

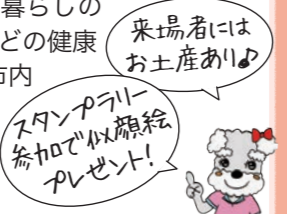


## EVENT 生活に役立つ福祉用具をもっと身近に!

**福祉用具展示・相談会** 相談無料 入退場自由

福祉機器の選び方、介護や福祉、終活の相談など、専門の職員が対応します。クイズ型脳トレ「暮らしの脳トレ」への挑戦、骨密度・血管年齢などの健康チェックの他、障害者施設の製造品・市内地場野菜の販売なども行います。

- 日時: 2026年3月7日(土) 10:00~14:30
- 会場: 川崎市複合福祉センター ふくふく1F 地域交流室・2F 総合研修センター研修室・介護実習室
- 問合せ: 総合研修センター TEL044-223-6509



詳しくはこちら  
【共催】川崎市福祉サービス協議会  
【協力】川崎市老人福祉施設事業協会  
川崎市障害福祉施設事業協会

## NEWS ふくしのイベント、ボランティア、災害情報をGET!

**LINEおともだちプレゼントキャンペーン**

LINE公式アカウントを友だち追加してプレゼントを当てよう! 詳しくはLINEトーク画面内に設置されたキャンペーンバナーをチェックしてください。

- キャンペーン期間: 2026年1月1日(木)~2月20日(金)
- 友だち追加方法:

- 1 IDを検索して追加 「友だち追加」から「検索」を選び@565orltzで検索
- 2 二次元コードで追加 表紙の二次元コードを読み取ってください

※当選発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます ※既に友だちの方も応募可能



## BOOK 地域福祉情報バンクのおすすめ図書!

**見えにくい生きづらさに寄り添うために**

境界知能とは、知的障害と定型発達のあいだに位置するIQ70~84の人たちを指し、日本では約14%、7人に1人が該当するといわれています。

本書では、公的支援の対象になりにくい境界知能の人たちが、学校や職場でどのような困難に直面しているのか、具体的な事例を交えて

紹介しています。失敗体験の積み重ねから生じる自己肯定感の低下、いじめ被害やうつ状態などの二次的な問題、発達障害との併存にも触れ、早期支援の大切さを伝えています。

境界知能に対する社会全体の理解と配慮について考えるきっかけとなる一冊です。ぜひご覧ください。

境界知能に関する特集はこちら



**境界知能**  
教室からも福祉からも見落とされる知的ボーダーの人たち  
著者: 古荘純一  
発行: 合同出版/2024年



地域福祉情報バンクで貸出しています (エポックなかはら6階)

蔵書検索は「ふくみみ」で!

TEL: 044-739-8720 MAIL: jyoho@csw-kawasaki.or.jp

## SUPPORT みんなのために、地域のために

**協賛会員、広告出稿企業・団体を募集しています**

協賛会員入会や有料広告出稿を通して、地域福祉活動に貢献しませんか? 川崎市社協では、企業・団体様からいただいた会費・広告料を、地域福祉を支えるさまざまな活動資金に充てています。地元のために何かしたいという思いをお持ちのオーナーの皆様、ぜひお問合せください。

協賛会員のご紹介

|  |  |  |  |
|--|--|--|--|
| IKSインベストメント株式会社<br>IKS INVESTMENT KAWASAKI | セレス川崎農業協同組合<br>JA CERESA KAWASAKI                                | 川崎信用金庫<br>川崎信用金庫                                       | 総合建設・不動産会社<br>ジェクト株式会社<br>JECTO                        |
| 株式会社川崎フロンターレ<br>KAWASAKI Frontale          | 株式会社ホテル精養軒<br>ホテル 精養軒  | デュプロ株式会社横浜支店<br>Duplo from print to documents          | シティーリフトかわさき株式会社<br>CITYLIFT                            |
| いづみ文具株式会社                                  | 住宅介護支援・訪問介護<br>デイサービス・福祉用具貸与販売・自費サービス事業<br>株式会社ジャパウィン<br>JAPAWIN | 株式会社セレモニア<br>セレモニアグループ                                 | 株式会社エコロジカルプレゼンツ<br>Ecological Presents                 |
| 株式会社東横システム<br>TOYOKO SYSTEM                | 理想科学工業株式会社   | 株式会社リリアン・合同会社LC<br>介護保険事業・障がい福祉サービス<br>Lilyan Group    | 株式会社ヨシケイ北横浜<br>つくる人から笑顔に。<br>YOSHIKE!                  |
| 株式会社ObotAI                                 | ObotAI   | ●年会費 協賛会員(法人・団体) 5,000円以上<br>●問合せ 庶務課 TEL:044-739-8710 | ●年会費 協賛会員(法人・団体) 5,000円以上<br>●問合せ 庶務課 TEL:044-739-8710 |



広告

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和7年度

# ボランティア活動保険

商品パンフレットは  
こちらから  
(ふくしの保険ホームページ)



保険金額・年間保険料(1名あたり)

| ケガの補償         | 基本プラン            |          | 天災・地震補償プラン |
|---------------|------------------|----------|------------|
|               | 死亡保険金            | 1,040万円  |            |
| 後遺障害保険金       | 1,040万円(限度額)     |          |            |
| 入院保険金日額       | 6,500円           |          |            |
| 手術<br>保険金     | 入院中の手術           | 65,000円  |            |
|               | 外来の手術            | 32,500円  |            |
| 通院保険金日額       | 4,000円           |          |            |
| 地震・噴火・津波による死傷 | ×                |          | ○          |
| 賠償責任          | 賠償責任保険金(対人・対物共通) | 5億円(限度額) |            |
| 年間保険料         | 350円             | 500円     |            |

- <重要>
- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
  - ◆年度途中でご加入される場合も左記の保険料となります。
  - ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
  - ◆途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
  - ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。



**ボランティア行事用保険** (傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険) **送迎サービス補償** (傷害保険) **福祉サービス総合補償** (傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**  
〈引受幹事〉損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課  
TEL: 03(3349)5137  
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)  
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**  
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
TEL: 03(3581)4667  
受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

## 信頼と実績の社協で仕事をしませんか？

あなたの応募を  
待っています！

介護支援専門員  
サービス提供責任者  
ホームヘルパー 大募集!!

給与や待遇など  
詳しくはHPを  
チェック



問合せ:介護支援課  
TEL 044-739-8712

### かわさき暮らしサポーター 養成研修

- 日時：2026年1月22日(木)  
10:00~16:45
- 会場：福祉パルなかはら
- 申込：1月15日まで(先着順)

▶▶▶▶ 詳細はこちらから



## 寄付御礼

令和7年9/1~11/30受領分

### 川崎市社会福祉協議会の 地域福祉活動へのご寄付

株式会社ロフト 様  
川崎フィルハーモニー  
管弦楽団 様  
株式会社ナクール 様  
小泉 博 様  
有限会社グリーンフーズあつみ  
おつけもの慶 様

### 川崎市社会福祉協議会の 福祉基金へのご寄付

市川 和夫 様

あたたかい  
ご寄付、ありがとう  
ございました



資格不問

## あなたがいきいきと働ける 福祉・保育のお仕事さがし 福祉のお仕事 冬の就職相談会

川崎市内の福祉と保育所等を運営する法人約40団体が集まる就職相談会。介護職や保育士以外の職種の求人もあり、福祉・保育施設でのお仕事に関心がある方ならどなたでも大歓迎です。

- 日時：2026年2月21日(土)  
13:00~16:00
- 場所：川崎市総合福祉センター  
エポックなかはら7階  
(JR南武線「武蔵中原」駅徒歩1分)
- 問合せ：川崎市福祉人材バンク  
TEL 044-739-8726

### 就職相談会 特設サイト



来場者には  
ノベルティをプレゼント!



50代・60代からでも活躍できる

## 福祉の世界で見つけるセカンドキャリア

川崎市福祉人材バンクでは、川崎市内の福祉人材の確保・定着に取り組んでいます。

「介護や保育の仕事ははじめて……。未経験でも大丈夫?」

こんな不安や迷いを感じるのは当たり前。川崎市福祉人材バンクとNECライフキャリア株式会社との連携により、全く別の業界から介護の世界に飛び込む先駆けとなった方にお話を伺いました。

川崎市福祉人材バンクのマッチングにより、NECの管理職だったIさんは退職後、デイサービスの介護スタッフという道を選びました。「自分も年齢を重ねているからこそ、利用者さんの不調や心情に共感し、寄り添いながら働いています。待遇や条件も悪くないし、世の中に絶対に必要な仕事です。」と話すIさんの生の声は、二次元コードからご視聴いただけます。

介護の仕事、  
第二の人生に  
おすすめです!

動画を  
見てね



編集・発行

社会福祉法人 川崎市社会福祉協議会

住所：川崎市中原区上小田中6-22-5 TEL:044-739-8710(代) FAX:044-739-8737

E-MAIL: info@csww-kawasaki.or.jp HP: https://www.csw-kawasaki.or.jp/

広報誌「川崎の社会福祉」へ掲載する広告を募集しています。詳細はお問い合わせください。

この広報誌は一部共同募金の配分金で発行されています。

